

 評価のポイント

CL-Ⅱ. 看護実践能力：ケアする力

〔24-2〕 こども虐待における市町村連携 体重増加不良の事例

本事例において、あなたならどのように支援しますか。

- ①母親の育児の困りごとは何でしょう
- ②どのように悩みに寄り添う支援を行いますか
- ③こどもの体重増加についての具体的な支援がありますか

正解・不正解はありませんが、以下の視点を想定しています。

①について

学童期から幼児期のこどもの育児のほとんどを母親が担っており、母親自身の生活にも余裕がない状況が「夜起きたくない」「この子が泣くとみんな起きてしまうから」という発言からも想像できる。

児が欲しがれば母乳を与えるという行動はあるが、母乳不足までを考える余裕はない。

などから、直接的な育児の困りごとと潜在的な育児の困りごとが言語化できることを期待しています。

②について

①で明確になった育児の困りごと（悩み）についてどのように寄り添う支援するかをシミュレーションしてください。グループの場合には、看護師役、母親役、祖母役などを決めロールプレイ形式で実践レベルの学びが深まることを期待しています。例えば、生活状況の確認等の情報収集から、本事例で可能な内容を提案していくなど。

③体重の評価やモニタリングの方法は発育曲線などを使用し、医療機関や地域の保健師、家族とその内容を共有できるような関係性を構築するなど、子どもの体重だけにフォーカスするのではなく、地域での子育て支援と協働することも考えることができれば尚よい。